第２学年　第３時指導案【工業立国・日本の特色】

１．ねらい

日本の工業の特色（機械工業が盛んで、加工貿易に依存している等）を、統計資料を読み取り、群馬県や外国との比較を通して理解する。

２．準備

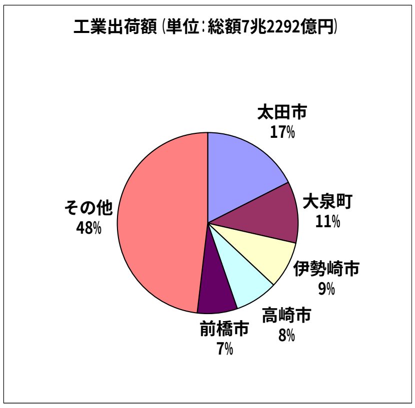
［教師］教科書　地図帳　資料プリント　ワークシート　パソコン　プロジェクター　画像データ
［生徒］教科書　地図帳

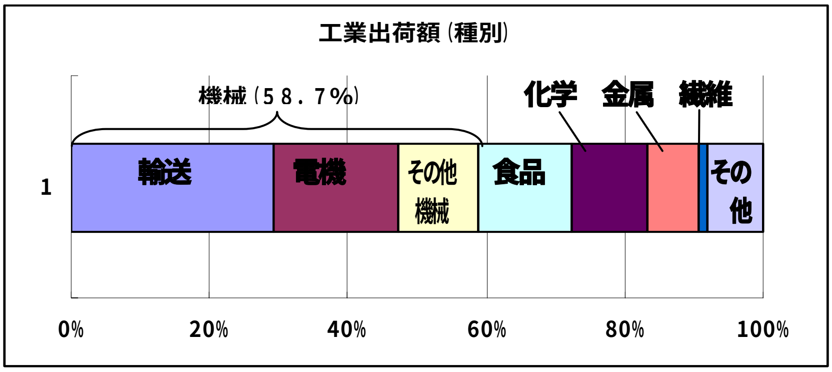
３．展開

生徒の学習活動	支援、指導上の留意点	時間
①県内で活躍するスポーツチームと関連させ、県内で工業が盛んな地域はどこか考え、白地図に記入する活動を通して、学習に対する興味・関心を持つ。	①工業生産額１位太田市（富士重工業：野球、駅伝）、２位大泉町（三洋電機：ラグビー）、４位高崎市（日立&ルネサス、太陽誘電：ソフトボール）を挙げる。分かりやすくするため、その他のスポーツチームに関連しない企業、スポーツチームはあるが工業以外の企業のものは割愛し、深入りしない。	１０
日本の工業の特色は、どのようなものだろうか？どのような問題があるだろうか		３０
②日本の大企業にはどんなものがあるか考え、日本は工業が盛んな国であることに気付く。 ・トヨタ自動車が世界で８番だ ・商事会社というのが多い ・自動車会社が２社入っている ③教科書掲載の統計資料から、日本の工業の特色、地域ごとの工業の特色を、群馬県内や外国との比較を通して理解する。 ・「機械」の割合が大きい地域が多い ・北関東工業地域は２番目の生産額だ ・中京工業地帯は、「機械」の割合が大きく、１番生産額が大きい ④日本の工業の課題について、その概要を理解する。自分が会社の経営者になったつもりで、工場を海外に移転するか、国内で賃金の安い労働者を雇うか、それとも付加価値をつけて生産し値段をあげるか、考えさせる。	②「世界の大企業」の統計から、第３次産業をのぞくと、日本の大企業には機械工業が多いこと、世界的に見ても規模の大きい企業が多いことに気付かせる。 ②大企業に注目させるが、日本の工業を支えている工場の多くは中小規模の工場であることにもふれる。 ③群馬県の工業の特色を考えた後で、北関東工業地域の特色、地域ごとの特色、日本の特色を考えさせる。前時の学習をふまえ、国内には資源が少ないため、原料や燃料を輸入し、製品を輸出したり出荷したりしていることも確認する。世界の工業生産額の割合や貿易品の統計資料を調べる活動を通して日本の工業の特色をより明確にさせる。 *☆【評価】資料の読み取りや比較から日本の工業の特色を理解する（ワークシート）《知》《資》* ④貿易摩擦や円高により、製造コストを抑えるため製造業の工場海外移転が進む。また、コストを抑えるため国内では外国人労働者の雇用が増加してきた。その経緯を簡単に説明した上で考えさせる。 ④群馬県の外国人居住率は全国的に見ても高い。また、地方自治体別に見ると、大泉町は全国で一番居住率が高い。そのことは統計の数値を提示する程度にとどめる。	
⑤本時の学習で分かったことや感想を書く。	⑤毎時、同じ質問に同じ形式で答えさせ、その変容を把握して、次時の指導へ生かす。	５

【資料】kob２年（３）工業立国・日本の特色

①群馬県内の工業出荷額





○　県内工業出荷額（平成１５年）は７兆 2292 億円。全国１２位。
○　主な都市別工業出荷額は、上位５都市で半数以上を占める。
①太田市（18%）　②大泉町（11%）　③伊勢崎市（９%）　④高崎市（８%）　⑤前橋市（７%）
○　工業出荷額を種別で見ると（平成１４年）
①機械類（58.7%）　②食品（13.8）　③化学（10.8）、
④金属（7.4）　⑤繊維（1.4）　※その他（7.9）
○　工業出荷額を品目別に見ると
①軽・小型乗用自動車　②トラック　③駆動・伝導・操縦装置部品
○　県内工業の全国的な地位
１位～冷凍冷蔵用ショーケース　　コーヒー飲料
２位～集積回路（ＩＣ）（①東京）　アイスクリーム（①埼玉）　パチンコ・スロットマシン（①愛知）
３位～トラック（①神奈川）　自動車用プラスチック製品（①愛知）
５位～自動車（二輪車を含む）（①愛知）

②日本の工業出荷額

○　国内製造品出荷額（平成１４年）は 269 兆 3620 億円。
○　国内製造品出荷額（種別）　※重工業だけで過半数を占める
①電気機械器具（15.9）　②食料品（15.0）　③一般機械器具（11.3）　④輸送用機械器具（10.3）
○　主な地域別製造品出荷額（平成１４年）
①中京（15.6%）　②京浜（11.1）　③阪神（10.5）　**④北関東(10.3)**
○　主な工業地帯・地域と出荷額（教科書掲載資料・平成１３年）
①中京（14.6%）　**②北関東(13.6)**　③京浜(12.5)
○　教科書に掲載された品目の順位
【自動車（二輪車を含む）】①愛知　②神奈川　③静岡　④埼玉　**⑤群馬**
メーカー～愛知（トヨタなど）　神奈川（日産　三菱ふそうなど）　静岡（ヤマハ　ホンダ　スズキなど）
埼玉（ホンダ　日産ディーゼルなど）　群馬（富士重工業など）
【集積回路（ＩＣ）】　①東京　**②群馬**　③大分　④福岡　⑤熊本

◎世界の大企業

（２００２年）
※古今書院『世界と日本の地理統計 2005/2006 年版』より転載

左記資料（省略）

ワークシートkob２年（３）工業立国･日本の特色

Class（　　　）　NAME【　　　　　　　　　　】

①日本の工業の特色を考えよう！

○教科書の文章から考えよう（p１６２，１６３）

・日本は（2　　　　　）のほとんどを輸入し、すぐれた（4　　　　　　　）を輸出している。

・このように「原料を輸入し・製品を輸出する」貿易を（4　　　　　　　）という。

・多くの工場は（3　　　　　）にある。それは、原料や製品の（2　　　　　）に便利だから。

○教科書の資料から考えよう（p１６２）

・日本全国の工業生産額は（　　　　　　）円。（2　　　　　　）の割合が大きい。

・群馬県がふくまれるのは（3　　　　　　）工業地域。全国での地位は（　　　）位。

・群馬県が含まれる工業地域では、全国と同じように（2　　　　　　）の割合が大きい。

・一番生産額が大きいのは（2　　　　　　）工業地域。（2　　　　　　）の割合がとても大きい。

②円高になりました（輸出には不利で、輸入には有利です）。あなたが自動車製造会社の経営者なら、どのような対策がよいと考えますか？

１．労働力の安い海外に工場を移転し、安く生産する
２．賃金の安い人（外国人やパート、アルバイト）を多く雇い、安いものを生産する
３．労働者の給料を下げたり、安い原料を輸入したりし、国内で安いものを生産する
４．国内向けに、値段は高いが品質の高いものを生産する

○選んだ理由

◎授業はおもしろかったですか？

Ａ．たいへんおもしろかった　　Ｂ．おもしろかった
Ｃ．あまりおもしろくなかった　　Ｄ．おもしろくなかった

◎今日の授業の感想